

# 日本体力医学会 若手の会 設立趣意書

令和6年8月20日

## 【目的】

大学院生、ポスドク、助教等のいわゆる“若手”の活発な学術活動は、体力医学の学術的発展および社会的振興に不可欠な要素である。さらに、若手の学会員は将来の日本体力医学会を担う存在であり、学会として若手人材の確保とその学術活動の支援を継続していくことは、体力医学の発展と振興にとって重要となる。そのため、日本体力医学会の将来を担う様々な領域の若手会員同士が早い段階から相互に交流することができ、若手会員の意見が学会に届き、学会活動に魅力を見出して日本体力医学会を“私たちの学会”として実感できる環境が整備されることが望まれる。そこで、若手の学会員が主体的に組織し、活動する学会公認の若手の会を立ち上げる。若手の会が若手人材と学会活動の架け橋となり、体力医学分野の学術的発展と社会的振興、ひいては学会の活性化に繋がるものと期待している。

## 【設立における原則】

1. 若手の会の会員は学会員とする。また、若手の全会員に開かれた組織とする。
2. 若手の会は、日本体力医学会が公認する組織とし、理事会の承認を得ることとする。若手の会として学会が公認する組織は1つとする。
3. 若手の会は、日本体力医学会大会において集会を開催することができる。さらに、大会における集会以外の活動も、若手の会の趣意に沿う形に限り、独自に行うことができる。日本体力医学会は、若手の会の要望に応じて大会における集会の会場を確保することとし、それ以外の活動に関する予算措置については若手の会の要請に応じて検討する。

## 【若手の会設立に向けた世話人の募集および設立に関する手順】

第78回日本体力医学会大会（佐賀）にて、若手の会の設立に向けたキックオフミーティングを開催する（部会制のキックオフミーティングとの同時開催を予定）。佐賀大会の開催前にメーリングリストを利用し、キックオフミーティングの開催を会員に広く周知する。キックオフミーティングでは若手の会の設立趣旨、方針および原則、設立に向けた手順を説明し、会員から意見を聴取するとともに、設立に向けた世話人（若手の会設立ワーキンググループ[WG]）の募集を行う。その後、以下の手順で理事会に設立を申請する。理事会の承認が得られた場合、第79回日本体力医学会大会（滋賀）およびそれ以降の大会において集会を開催できるとともに、大会以外でも独自の活動を開始することが可能となる。

1. 若手の会設立 WG が総務委員会に「若手の会設立申請書」を提出する。
2. 総務委員会にて、要件等を満たすかを確認する。
3. 要件を満たす場合は、理事会に諮り、設立の承認を得る。
4. 総務委員会にて要件が十分に満たされないと判断した場合、また理事会が不承認の場合には、その意見を若手に会設立 WG にフィードバックし、修正を依頼する。修正が可能な場合は再申請を可能とする。
5. 理事会の承認が得られた場合は年に一度（10 月末）、前年度の活動状況および次年度の活動計画（年次報告書および次年度活動計画書）を学会に報告する。

### 【若手の会の要件】

一部の研究領域に偏らず、若手の全学会員を代表するような運営方針および体制が整っていること。若手の全学会員にとって開かれた会であること。若手の会設立の趣意に沿った活動を行うことが期待できること。

若手の会の設立においては、以下を示す必要がある。

- 基本方針
- 入会資格（若手会員の定義）
- 運営体制（代表世話人、世話人）
- 評議員の推薦（5 名以上）
- 日本体力医学会大会で開催する集会等の概要
- その他、大会外での活動計画（すでに計画中のものがあれば、名称、回数など）

以上、若手の会はその活動を通じて、日本体力医学会の発展と振興のために積極的に寄与していくこととする。

# 若手の会設立申請書

令和 XX 年 XX 月 XX 日

一般社団法人日本体力医学会理事長殿  
(総務委員会宛)

以下のように若手の会の設立を申請します。

1. 基本方針 (設立趣意 等、文字数制限なし)

2. 入会資格

3. 運営体制 (設立時)

代表世話人		氏名	ふりがな	
		所属	研究領域	
世話人	①	氏名	ふりがな	
		所属	研究領域	
	②	氏名	ふりがな	
		所属	研究領域	
	③	氏名	ふりがな	
		所属	研究領域	
	④	氏名	ふりがな	
		所属	研究領域	
	⑤	氏名	ふりがな	
		所属	研究領域	

※必要に応じて枠を追加して世話人を記載すること。

※世話人は学会員であること。

※記載に際しては、必ず本人の内諾をとること。

※一部の研究領域に偏らず、若手の全学会員を代表するような運営体制にすること。

※男女平等参画の視点から、女性の割合が 25%以上となるように努めること。

※代表世話人、世話人は 2 年更新 (再任あり) とする。

4. 推薦者（5名以上）

推薦者 (評議員であること)	氏名		氏名	
	氏名		氏名	

※世話人は推薦者を兼ねることができない。

5. 若手の会の趣意に関する確認（各項目をよく読んで、チェックを入れてください）

- 一部の研究領域に偏らず、若手の全学会員を代表するような運営方針および体制とし、それを維持するように努めます。
- 若手の全学会員にとって開かれた会となるよう努めます。
- 活動状況について、年に一度、学会に報告することに同意します。
- 学会は若手の会の活動状況を確認し、指導や承認の取り消しを行う場合があることに同意します。

6. 日本体力医学会大会で開催する集会等の概要

1) 名称（仮称可）（例：第〇回 日本体力医学会 若手の会）

2) 集会の概要

3) 参加予測人数（実施を希望される場合には、会場の確保のため必ず記載してください）

7. その他、大会外での活動計画（すでに計画中のものがあれば、名称、回数など）

8. 連絡担当者：

氏名		ふりがな	
所属			
住所			
TEL		E-mail	

以上

# 年次報告書および次年度活動計画書

20XX年XX月XX日

一般社団法人日本体力医学会理事長殿  
(総務委員会宛)

名称	若手の会		
報告者	氏名		所属
	役割	代表世話人／世話人	E-mail

年次活動および次年度の活動計画について以下のように報告いたします。

## 1. 年次報告

### 1.1 報告期間

20XX年X月～20XX年X月

### 1.2 活動実績

## 2. 次年度活動計画

### 2.1 対象期間

20XX年X月～20XX年X月

### 2.2 運営体制

変更なし / 変更あり（※変更ありの場合は下記に新体制を記載してください）

変更前				
代表世話人		氏名		ふりがな
		所属		研究領域
世話人	①	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	②	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	③	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	④	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	⑤	氏名		ふりがな
		所属		研究領域

変更後				
代表世話人		氏名		ふりがな
		所属		研究領域
世話人	①	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	②	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	③	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	④	氏名		ふりがな
		所属		研究領域
	⑤	氏名		ふりがな
		所属		研究領域

※必要に応じて枠を追加して世話人を記載すること。

※世話人は学会員であること。

※記載に際しては、必ず本人の内諾をとること。

※一部の研究領域に偏らず、若手の全学会員を代表するような運営体制にすること。

※男女平等参画の視点から、女性の割合が25%以上となるように努めること。

※代表世話人、世話人は2年更新（再任あり）とする。

## 2.3 活動計画

### 2.3.1 次の日本体力医学会大会で開催する集会等の概要

1) 名称（仮称可）（例：第〇回 日本体力医学会 若手の会）

2) 集会の概要

3) 参加予測人数（実施を希望される場合には、会場の確保のため必ず記載してください）

### 2.3.2 その他、大会外での活動計画（すでに計画中のものがあれば、名称、回数など）

## 2.4 学会への要望等

以上